

(結果概要) 自動車リサイクル会議

自動車リサイクルの最新動向と先進的な取り組みを広く共有する『自動車リサイクル会議』を2025年11月4日に開催しました。本会議では、自動車リサイクルに関わる関係者のニーズを踏まえ、自動車由来資源の高度循環を目指す観点から、「循環型社会実現への道～プラスチック・ガラスリサイクルの現状と課題～」をテーマに開催しました。当日は、総勢656名の方々にご参加いただき、有意義な情報共有の場となりました。

- 日時 : 2025年11月4日(木) 13時から17時
- 場所 : ハイブリッド開催方式
会 場 : AP浜松町(東京都港区芝公園2-4-1)
オンライン : Zoomウェビナー
- テーマ : 循環型社会実現への道 ～プラスチック・ガラスリサイクルの現状と課題～
- プログラム :

基調講演 : イノベーションと競争条件から考える循環経済

神奈川大学 経済学部 経済学科教授 山本 雅資 氏

特別講演 : プラスチックに関する国内外の政策動向

弁護士法人イノベンティア 弁護士・ニューヨーク州弁護士 町野 静 氏

講 演 : マテリアルリサイクルの取組事例

全日本プラスチックリサイクル工業会 会長 磯野 正幸 氏

講 演 : 板ガラスリサイクルへの取組

一般社団法人板硝子協会 特任理事 サステナビリティ特別委員会事務局長
伊東 弘之 氏

講 演 : 自動車解体事業者の取組事例

西日本オートリサイクル株式会社 技術課課長 倉光 紀一郎 氏

講 演 : 破碎業者の取組

株式会社ヒラキン マテリアル推進課課長 奥田 泰史 氏

(会場の様子)



業種別の参加者の割合

参加者数656名のうち、自動車メーカー等・部品メーカーが163名(25%)、自動車解体・破碎事業者が120名(18%)でした。また、素材メーカー・化学メーカーが119名(18%)でした(図1)。

※その他：家電メーカー、建築器具メーカー、通信会社、ソフトウェア会社、メディア など

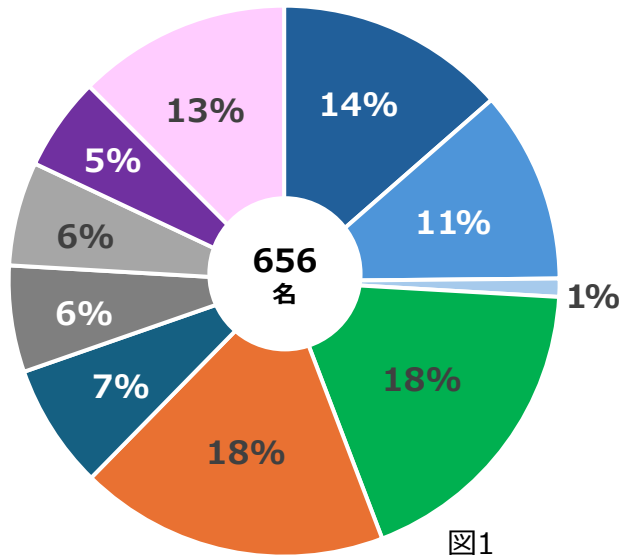


図1

参加者数	
自動車メーカー・輸入事業者	89名
自動車部品メーカー	74名
自動車販売・整備	7名
解体事業者・破碎事業者	120名
素材メーカー・化学メーカー	119名
商社・金融	48名
教育機関・研究機関	41名
自動車関係団体	40名
官公庁・自治体	36名
その他	82名

満足度

アンケートにご回答いただいた方の97%が「満足」と「やや満足」でした。

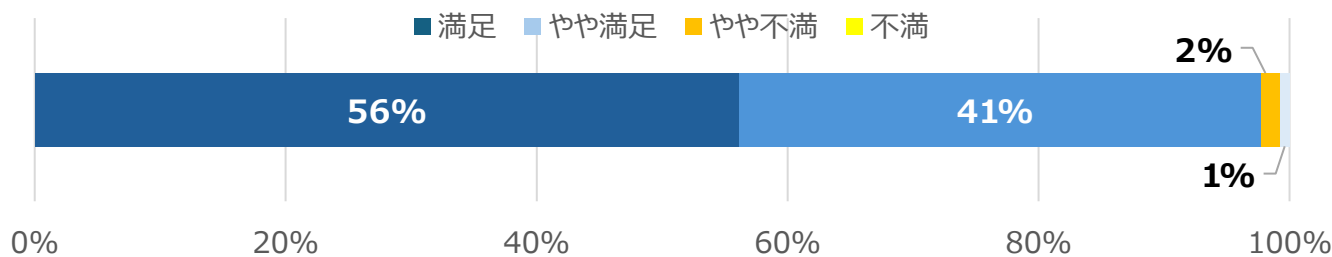


図2

今後のテーマに関するご意見

テーマについては、幅広い分野から様々なご要望をいただきました。主な内容は以下のとおりでした。

- ・国内外のリサイクル事業者の取組み・パートナーシップ事例、リサイクルの工夫・技術動向
- ・自動車メーカーや部品メーカーの再生材活用・取組み事例、素材メーカーの取組み事例
- ・国内外の資源循環政策動向、市場動向
- ・樹脂、ガラス、鉄・非鉄金属もテーマに含めてほしい
- ・BEV・PHEVの電池リサイクル、電動モーターリサイクルの動向 等々